

腰痛予防モデル施設研修



現場での腰痛問題を一緒に考えていきませんか？

腰痛対策は組織で行う事が重要です。

腰痛対策の環境整備・腰痛予防を意識した介護技術は

「介護職員が働きやすい幸せな職場」につながります！

— 現在モデル施設は腰痛離職者0（ゼロ）を継続中 —

【研修先一覧】※「別紙1、2」にて各施設を紹介しています。

地域	施設名	住所
県北	特別養護老人ホーム サン豊浦	日立市
県央	特別養護老人ホーム うみべの家	大洗町
	特別養護老人ホーム 桜の郷元気	茨城町
県南	特別養護老人ホーム こほく	土浦市
鹿行	特別養護老人ホーム 松寿園	鹿嶋市
県西	青嵐荘 特別養護老人ホーム	結城市

※「茨城県介護職員腰痛予防モデル施設」とは…近年高齢者福祉施設等における介護職員の腰痛による労働災害が急増しており、職員の離職の大きな原因となっています。このような中で、当会では職員の腰痛軽減と利用者の自立支援を促進するために、腰痛予防対策に積極的に取り組んでいる施設を「茨城県介護職員腰痛予防モデル施設」に指定しています（6施設）。モデル施設では、他の介護施設から研修生を受け入れ、腰痛予防技術指導及び対策の普及・促進を図っています。

【開催形式】（モデル施設へ）訪問形式

13:00～17:00（内3時間）

随時見学も
受付けています！

【申込方法】（別紙3）（別紙4）へご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

【開催日について】申込書へご希望日を2～3日提示してお申し込みください。

【申込時期】ご希望日の一ヵ月以上前でお願いします。（モデル施設内で日程の調整を行う必要があるため）

◆受講された方へ「受講証」を当会より発行いたします。

<お問合せ&申込先>（一社）茨城県福祉サービス振興会（水戸市千波町1918セキショウ・ウェルビーイング福祉会館5F）

TEL 029-244-4425 / FAX 029-244-4463 / E-mail: iba-kaigo.2f@ab.wakwak.com